

えすぽわーる

1

2016
No.161

えすぽわーる新函館はJA新はこだてとみなさんをつなぐコミュニケーション誌です

—SHINHAKODATE—



JA新はこだて

<http://www.ja-shinhakodate.jp/>



新春の訪れを告げる爽やかな香り

古くから親しまれる日本のハーブ

農すー生きる力を体現した容姿、自然本来の鮮やかな彩り、四季折々で地域の景観であり続ける「農産物」と、それを生み出す「農業者」たちをシリーズで紹介していく。

【農産物】みつば

知内町森越

中村 浩 一さん(31)

美紗利さん(32)

トマトや馬鈴薯の原産地は南米アンデス地方、お米の原産地は中国の内陸部と言われている。現代では普通に食卓にのぼる作物も、元々は世界各地から集められたことがわかる。では、今月のテーマ「みつば」の原産地は？ 実はみつばは、数少ない日本に元から自生する野菜だ。今でも山には野生種が生えていて、独特の滋味のある香りを漂わせている。それを品種改良したのが、食用みつばだ。中でも知内のみつばは、柔らかな歯ざわりと優しい香りが人気で、札幌などの道内を中心に引き合いが強い。品質には自信ありと、中村さんは太鼓判を押す。

知内でみつば栽培が始まったのは、30年近く前のこと。中村さんのお父さんを含む2軒の農家で、農閑期である冬場の収益向上を狙って導入した。その後、徐々に生産者が増え、道内有数の産地の地位を築いた。しかし最近では、生産者が少しずつ減ってきているという。

作業のスタートは、6月の播種。夏の間、露地栽培で陽の光を浴びてしっかりと育てる。それを一旦、根本から掘り取って茎を刈りとり、11月中頃にビニールハウスに移植する。ハウス内で再び茎を伸ばし、12月下旬に収穫を迎える。

一番大変な作業は、と訊くと、「掘り取りの作業は、体力的に本当にキツイ」と浩一さん。その分、「冬場の収益になるので助かっている」とも。温度管理にもこまかく気を遣うが、「特別なことはせずに、できること



「お雑煮に入れたりおひたしにしたりと、普通の食べ方が一番」と中村浩一さん。奥さんの美紗利さんと一枚。



①畑の土から顔を出したばかりの芽はとても小さく、まだ三つ葉のかたちをしていない。②芽が出てから2ヶ月ほどで大きく成長し、みつばらしい姿に。③農家仲間やパートさんと協力しながら、みつばを根元から掘り取っていく。④ハウスに移植されたみつばは、水分をたっぷり貯めながら育ち、収穫を待つ。

えすぽわーる

NO.161 / 2016年1月号

CONTENTS

- ② 道南を農す
- ④ 年始のご挨拶
- ⑥ われら申年!!
- ⑧ 協同の力
- ⑨ 新婚さんハッピートーク
～ゴール&スタート～
- ⑩ トピックス
養豚成績で道内初の全国優秀賞 他
- ⑫ Focus the JOB
～JAの仕事を紹介します～
- ⑬ あぐりレッスン
- ⑯ 地産地食図鑑



知内と木古内の境にあるこの看板。知内に来る人を出迎えるように立っています。描かれているのはニラの花。可憐さと華やかさを兼ね備えています。にらちゃんも並び、にぎやかな一枚になっていますね。



をやっている」とあくまで謙虚な姿勢だ。
お正月には、お雑煮や茶碗蒸しの香味野菜として欠かせないみつば。ハウス1棟半ほどの面積を、1週間ほどで一気に収穫する。新春の食卓に届けるため、今まさにフル回転している。

新年明けましておめでとうございます



新函館農業協同組合
代表理事 組合長
嶋山 良一

新年あけましておめでとうございます。組合員の皆様におかれましては、ご健勝で新しい年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

さて、昨年の国内経済は、個人消費が持ち直しの傾向にありましたが、輸出・生産については中国を中心とする新興国経済の減速を受けて、現在も弱含み傾向が続いており、企業の設備投資においても同様に、景気の先行き不透明感から慎重姿勢が続いています。企業業績については、円安効果等により好調な企業がある一方、原材料価格の高騰を背景として、業種により企業間格差が多く見られました。農業をめぐる状況においては、T P P交渉の大筋合意、農協改革法案の成立という、農業・J Aをめぐる大きな情勢変化がありました。

T P P交渉については、米国・アトランタで開催された閣僚合意を経て昨年10月5日に交渉参加12カ国により大筋合意がなされました。国会が保護を求める決議をし、日本政府が聖域として位置付け、交渉に臨んだ農業重要5品目は、3割の品目で関税が撤廃となり、牛肉・豚肉においては関税撤廃は回避されたものの、将来、関税が大幅削減されることが決まりました。また、最大の焦点だった重要品目のコメについても、新たな輸入枠が設置になるなど、情報開示が不十分で、且つ、国民的議論も無いままに、農産物市場の実質的な大幅解放に至ったことに対して、強い憤りを感じるところであります。今後も政府・与党に対して国会決議との整合性を

はじめ、合意内容の全容を全面的に公開する事を要求するとともに、農業政策も含めた中で納得ある説明をJ Aグループ北海道一丸となって政府・与党に求めてまいります。

農協改革については、法改正により、組合員に対する「最大の奉仕」を目的として、その事業を行うにあたっては「農業所得の増大」に最大限配慮することとしています。これまでも組合の事業運営原則として基本認識のもと取り組んできたものの、農協を取り巻く環境は急激に変化していることから、今後より一層、組合員の所得向上、持続可能な農業の実現に向け邁進してまいります。

昨年の管内農業は、「ふつくりんこ」が米の食味ランキングで最高評価の「特A」を獲得するなど、明るい話題のもとスタートした一年でした。販売取扱額については、一昨年に引き続き米価が安値基調であったものの、青果物においては、府県各地での豪雨・気象災害が影響し、多くの産地で収穫量が減少、並行して出回り量も減少となり、野菜全般に高値傾向で推移した事や、酪農畜産では乳価の値上げや、個体販売では一昨年に引き続き高値で取引されたことから、農畜産物合計では当J A設立以来最高額の300億円に迫る取扱高を、年度末実績として見込むに至りました。これも組合員の皆様方の日頃の努力とJ Aへの結集の賜物と深く感謝申し上げます。

今年も、第4次の「地域農業振興計画」及び「中期経営計画」の最終年となります。基幹支店ごとに設定しました地域振興対策の実践状況の検証を行うとともに、組合員の皆様方のご協力も頂きながら、目標達成に向け、役員一丸となり取り組んでまいります。

最後に、本年が豊穡で、組合員皆様にとつて希望に満ちた良き年となることを心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。

新函館農業協同組合

会長 理事

小野寺 仁

代表理事 組合長

嶋山 良一

代表理事 専務

輪島 桂

常務 理事

田村 廣幸
(信用共済担当)

西村 安弘
(管農販売・経済委員長、七飯
函館地区運営委員長)

理事

田中 猛一
(管農販売・経済委員長、七飯
函館地区運営委員長)

春山 豊満
(企画管理・信用共済委員長、
大野・上磯地区運営委員長)

高瀬 幸巳
(森地区運営委員長)

舟田 進一
(北海道地区運営委員長)

横道 重人
(せたな地区運営委員長)

下川部 洋
(南檜山地区運営委員長)

吉田 成三
(南渡島地区運営委員長)

笠原 一雄

時田 孝喜

金子 周治

松本 一徳

われら申年!!

2016年も幕が開け、この輝かしい申年生まれ（昭和19年～平成16年）の方々に、今年の抱負を漢字一文字で書いてもらいました。



江差町
長尾 和子さん
昭和19年生まれ

女性部員との絆をより一層深め、楽しい一年にしたい。



せたな町
金谷 憲和さん
昭和55年生まれ

昨年は思うような収量が取れなかったため、今年は収量を増やし、成果を上げる！



厚沢部町
松橋 智也さん
昭和31年生まれ

今年も1年孫と共に笑って過ごしていきたいと思います。



北斗市
吉田 直樹さん
昭和43年生まれ

今年は、北海道新幹線が開業します。道南に新しい風を吹き込んでくるので、自分の営農も順風満帆な1年にしたいです。



知内町
玉森 健さん
昭和43年生まれ

今年は3つの絆「家族との絆」「仲間との絆」「組織との絆」を大切に考えて営農に努めます。



函館市
白川 忠夫さん
昭和19年生まれ

日々一步でも前進するように、これまで以上に前向きで一年を過ごしたい。



七飯町
長川 隆司さん
昭和31年生まれ

『笑う門には福来たる』ということで、明るく朗らかに笑顔の多い一年にしたい。

八雲町
渡辺 美羽さん
平成16年生まれ

私は、今年中学生になるので、しっかり前を向いて一步一步頑張りたいと思います。



森町
石黒 清さん
昭和43年生まれ

今年も福がありますように。



本店 企画室
堀場 翔太さん
平成4年生まれ

2016年も変化を恐れず、いい意味で変わっていきたいです。



八雲町
河村 孝司さん
昭和55年生まれ

何事にも堅実に取り組み、一步一步確実に進んでいきます。

1人ひとりの力を合わせ、大きな力に。『協同の力』で地域農業をけん引する組織を紹介していく。

生産量を増やし、更なるブランド力強化へ

ななみつき部会 設立2012年、部会員14人

●設立の経緯などについてお聞かせ下さい。

宮田部会長 当初の目的は、地元産リンゴのブランド化や更なる顧客獲得でした。そこで新品種の導入を検討した結果、販売時期や気候が最も適しているとされたのが、今の「ななみつき®」です。黄色くて蜜入りという珍しい特徴も魅力のひとつでした。平成23年に「ななみつき®」の商標登録を取り、商標を使用する団体として平成24年10月に部会を設立しました。

後藤副部会長 生産者は当初の13戸から1戸増え、生産量も徐々に伸びています。毎年出荷基準なども変わり、それに対応するのも難しいです。ブランド化に取り組むのも初めてで、販売先の新規開拓などまだまだ苦労していることは多いです。

●ブランドの定着に向けてどのようなことに取り組んでいますか？

宮田部会長 販売先がまだ少ない中で、まずは道内や地元を中心に販売活動をしています。あまり販売先を広げてもブランドは定着しないので、地元から各地に広めていけたらと考えています。

また、「ななみつき®」を認知してもらうためには味も重要なので、品質向上に向けた勉強会を毎月開いています。その年によって出来も違うので、生育状況を確認しながら、味の良いものを生産できるように努力しています。

●今後の課題や目標をお教え下さい。

松浦副部会長 生産量を増やすことが課題の一つです。果樹の場合、植え替えか面積を増やさないと生産量は増加しません。さらに、実際に実がつくまでには数年かかるので、短期間で一気に増やすことができません。今後は、部会に加入せずに生産している人への加入を推進し、少しでも生産量を増やし

ていきたいです。

宮田部会長 ブランドの維持が一番の課題で、それが値段にもつながってくると思います。現在、厳しい基準に合格したものを「ななみつき®」として出荷しています。今後この基準を維持しながら品質向上に努め、ブランド力の強化に向けて取り組んでいくつもりです。

後藤副部会長 一つの木から毎年同じ個数を収穫し続けることが理想であり、生産者の目標です。生産を始めて10年も経過しておらず、木の特性などもまだ理解しきれいていません。その中でも、着果量が減ったりしないよう気をつけて管理しています。年数が経つにつれて生産量が増えていく訳でもないので、決まった量を継続して収穫できるよう、さらなる技術向上に取り組んでいきたいです。

〈取材 七飯支店 浅野 友美子〉



後藤 英哉 副部会長(44歳)

宮田 宏之 部会長(53歳)

松浦 生昇 副部会長(53歳)

新婚さん! ハッピートーク ゴール&スタート

vol.9

結婚というゴールを迎え、新たな人生をスタートさせた二人の出会いから交際、結婚にいたるまでの経過を紹介していく

森町 砂原
甲田 祐康さん (34歳)
未来さん (22歳)



【写真上】牛引き作業をする祐康さん。「結婚してから毎日、張り合いを感じています」と話す。
【写真左】祐康さん、未来さん並んで牛舎の前で。

キツカケはカップリングパーティー

●二人の出会い

甲田祐康(ゆうこう)さんと未来(みく)さんは平成27年9月2日に入籍した。2人の出会いは森地区青年部主催のカップリングパーティー。未来さんは職場の先輩から話を聞き、元々、農業をしている人と結婚したい気持ちもあって参加した。初めてのお互いの印象を、祐康さんは「大人しくて優しそう」、未来さんは「すごく優しそう」と語る。

その後、3回目のデートの時に祐康さんから告白して、交際がスタートした。

●交際期間中

1年半の交際期間中、「七飯町の城代牧場からの夜景をよく見に行きました」と祐康さん。未来さんは「帯広や旭川にドライブデートへ行ったことが思い出に残っています」と話す。

祐康さんは「未来さんが牛の仕事に興味をもってくれた姿を見て、結婚を意識し始めた」という。そして、クリスマスに祐康さんからプロポーズした。その時の気持ちを未来さんは「ビックリしたけど、嬉しかった」と振り返る。

●これから

現在、和牛120頭を飼育している祐康さん。「徐々に頭数を増やして、肥育も行う一貫生産を目指して行きたい」と意気込む。そのほか、祐康さんが部長を務めている青年部についても「活動を通して、プラスに働くような組織にしていきたい」と話す。

未来さんは「作業についていけるか不安もあったけど、周りの人も親切で、最近では牛も自分になついてくれるので仕事が楽しい。早く祐康さんを支えていけるようになりたい」と意欲を見せている。

最後に、今後二人でいたいことは?と訊くと、「年に1回はどこかへ旅行に行きたいです」と笑顔で答えてくれた。

〈取材 森支店 増田 清也〉

道南の食材をおいしく食べて 函館大妻高校生が弁当を販売



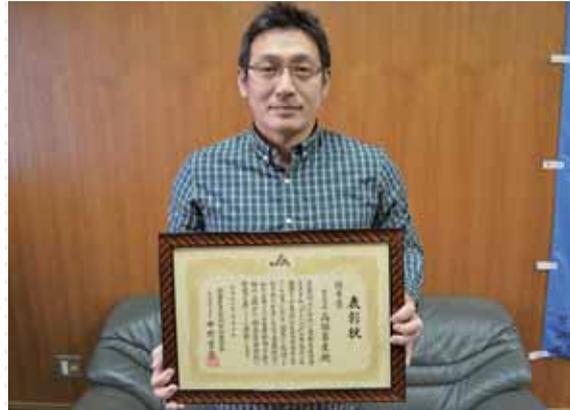
◀笑顔で弁当を手渡す生徒たち

11月14日、函館大妻高校2年の生徒は「ふっくりんこ」や地場産食材を使ったオリジナル弁当を販売した。同校の食育活動の一環として毎年行われているが、今年があぐりへい屋が協力し、あぐりへい屋で仕入れた食材が中心に使われた。

生徒は早朝から登校して仕込みを始め、「舞茸と栗の炊き込みご飯」など12品を調理。あぐりへい屋に移動し、生徒自らが売り場に立って買い物客に弁当を手渡した。販売前から長い列ができる人気で、用意した100食は15分ほどで完売した。

その後生徒らは、試食用のご飯を手にして来店客に声をかけ、ふっくりんこをPRした。

養豚成績で道内初の全国優秀賞 若松ポークマンの高橋畜産



◀「数値に自信はあったが、全国レベルでの受賞には正直驚いた」と高橋さん

「若松ポークマン」を生産する(有)高橋畜産（高橋洋平代表）が、養豚の成績で優秀賞を受賞し、JA全農から表彰された。生産性向上の指標となる1年間の離乳頭数で、高い成績を挙げたため。離乳頭数は「くみあい養豚生産管理システム（PIC S）」で集計。26.97頭という成績は、飼養頭数500頭以下の農場で全国トップ。農場HACCPによる飼養衛生管理や関係機関を交えた検討会、さらには獣医師でもある代表の奥さんの佐和子さんによる繁殖や分娩管理が奏功したと分析する。

高橋さんは「地域が誇れる良質な豚肉の生産を目指し、さらに邁進したい」と意気込む。

ランチにふっくりんこはいかが？ 函館市内外の飲食店とコラボ企画



◀制作を担当したホクレン職員

ホクレンは、11月20日から12月末まで、ランチ企画「ほっこりLUNCHEON(ランチョン)」を開催している。飲食店とのコラボで、函館市民を中心とした消費者に「函館育ちふっくりんこ」をアピールすることが狙い。

企画ではパンフレットを制作し、ふっくりんこを提供する函館市内や近郊の飲食店20店舗を紹介。ふっくりんこを使ったイチオシのメニューを掲載した。さらに、参加店を利用した方を対象に、抽選でふっくりんこや旅行券などが当たる抽選も行う。

パンフレットは6,500部を用意し、企画参加店のほか観光案内所やホテルなどで配布している。

正月の準備に力を合わせる 大野支店女性部がしめ縄作り



◀しめ縄づくりには役割分担が大切

大野支店女性部は12月10日、大野支店野菜集出荷場でしめ縄作りを行った。年末年始に向けた準備や部員間の交流の場として、毎年この時期に開かれている。この日は部員と地域住民合わせて23名が集まった。

しめ縄作りは、稲わらを束ねてより合わせ、縄にするところからスタート。さらに、3～4人で力を合わせながら3本の縄をねじり合わせ、太いしめ縄を完成させる。

この日は、神棚にお供えする長さ1メートルほどの「ごぼう」と、玄関に飾る輪形のしめ飾りを作った。参加者は完成したしめ縄を満足げに持ち帰った。

働く喜び・モノをつくる喜びを次世代へ ラッキーピエロ社長が講演



◀来場者らに向けて思いを語る王社長(左)

八雲基幹支店地区の女性農業者が参画する「女性のための農業セミナー」は11月17日、活性化施設ファームメイド遊楽部館で、ラッキーピエロの王一郎社長を招き「パワーブランド戦略 B級グルメ地域No.1」と題して講演会を開いた。同セミナー会員と青年部員・町民合わせて約60名が参加した。

同社は顧客満足を第一に掲げ、従業員を大切にす経営・地域密着を理念とし、野菜や肉類の多くが道産、道南産と「地産地消」にこだわっている。

講演で王氏は「言葉には造る力がある。感謝の言葉をたくさん口にすることで世界が広がる」と、力いっぱい熱く語った。

将来に向けて若い力を結集 第64回全道JA青年部大会



◀アームレスリング大会で奮闘する木村卓也副部長(右)

12月3日～4日、札幌市で「第64回全道JA青年部大会」が開かれ、全道から800名近い部員が参加した。新はこだて青年部からは、高橋陽一郎部長以下、16名の部員が出席した。

大会では、各JA青年部の優良活動実績発表、分科会に分かれての講演、農村ホームステイの事例発表などが行われた。また、「純農Boy」オーディションや「動画で発信！農の魅力」コンテストも開かれ、親睦を深めていた。

大会宣言では、「多くのパートナーと手を取り合い共に地域の未来を育む」こと、JA北海道大会決議の実現に向け最大限の努力をすることを確認した。

先進的な取り組みを学びに 北斗地区青年部が視察研修



◀トマトの栽培技術について意見交換

北斗地区青年部は11月25日から27日まで、九州の長崎・熊本県で視察研修を行った。部員17名が参加し、トマトや長ネギなどの農作物について、先進的な取り組みを学んだ。

初日には長崎県のJA島原雲仙を訪問。長ネギの生産が盛んな地域であり、大型育苗施設を活用した周年出荷体制、圃場、規格や販売の状況を視察した。

熊本県のJA八代では、120億円の販売高をあげるトマト生産について意見交換をした。ハウスリース事業に関しては、土壌病害を防ぐために各生産者がハウスを毎年1棟ずつ水田化する「セカンドハウス方式」の事例が紹介された。

自分たちの地域を綺麗に 北渡島地区青年部が清掃活動



◀和気あいあいとした雰囲気ですべての部員らで清掃に励む

北渡島地区青年部12名は11月18日、八雲・落部・長万部の三支部交流会で八雲町内の清掃活動を行った。例年はスポーツ交流会を開いているが、今年は「地域のために貢献し、共同作業をすることで盟友との絆を深めたい」と、ゴミ拾いに変更。

当日は2班体制で八雲町内を回り、ゴミ拾い・地域巡回を行った。青年部としては初の試みということで不安もあったが、地域の方々から暖かい声がかかるなど大成功に終わった。

同青年部の北村卓馬部長は「清掃活動を通じて地域の状況を知ることができた。地域への恩返しのために、今後も事業計画に取り入れたい」と語った。

今回は森支店営農センター。



道外市場への販売要請の様子



営農生産課・生産資材課がある事務所

物事の大小に関わらず 全力で対応します

森支店営農センターは、営農生産課・生産資材課の2課から構成されています。当地区ではトマト・キュウリなどの施設野菜の他、馬鈴薯・南瓜・スイートコーン・大豆・てん菜などの畑作物、さらには米・プルーン・メロン・花卉など様々な品目を取り扱っています。

営農生産課では、担い手確保の取り組みや各種補助事業に関する業務に加え、倉庫など施設の運営や管理業務、生産組織の運営事務や農産物の集荷・販売業務を行っています。また、農家巡回による営農指導や各市場への販売要請に力を入れています。生産資材課では、農業資材の各種取り纏めや配達業務などを行っています。また、農業資材の推進強化や一般資材・生活用品の販売にも力を入れて取り組んでいます。

これからも、常に生産者の立場から、少ない費用で多くの収入を得られる提案ができるよう全力を尽くします。

【連絡先】

茅部郡森町字森川町 278 番地 2
TEL : 01374-2-2386 (営農生産課)
FAX : 01374-3-2151

TEL : 01374-3-2200 (生産資材課)
FAX : 01374-3-2151

成果の上がった試験成績

渡島農業改良普及センター

1 水稲紋枯病に対する防除効果確認試験(北斗市)

- (1) 内容：箱粒剤…「箱いり娘」「Dr.オリゼフェルテラグレータム」「エバーゴルワイド」「嵐プリンス」
水面施用剤…「オリブライト豆つぶ」、茎葉散布剤…「モンカットフロアブル」
(2) 結果：紋枯病に対する箱施用剤の施用効果は高く、水面施用剤および茎葉散布剤についても同様に効果は高い。

- 推奨防除例は、多発ほ場…箱施用剤+茎葉散布剤との併用
中発ほ場…箱施用剤または水面施用剤+茎葉散布剤との併用
少発以下…茎葉散布1回目(モンカット混)+茎葉散布2回目(バリダシン混)
以上のように、発生程度により使用薬剤、使用時期を考慮する必要がある。

表1 防除試験結果および推奨防除事例の防除結果

区 分	病株率 (%)	平均病斑高 (cm):a	草丈 (cm):b	a/b=c (被害高率)	被害度 (c×病株率)
箱いり娘(紋枯剤箱粒剤1回のみ)	46.5	16.5	85.6	19.3	9.0
オリブライト豆つぶ(紋枯剤水面施用剤1回のみ)	58.8	19.4	84.8	22.8	13.4
モンカットフロアブル(紋枯剤茎葉散布1回のみ)	64.5	20.0	89.7	22.3	14.4
紋枯剤無処理	74.1	22.9	89.6	25.6	19.0
推奨防除事例(紋枯剤3回使用)…(箱粒剤+茎葉散布1回目モンカットフロアブル+茎葉散布2回目バリダシン液剤)	35.0	17.2	94.1	18.2	6.4



写真1 紋枯病の病斑と菌核

2 にんじんトンネル用資材(トンネル内保温対策)効果確認試験(七飯町)

- (1) 内容：試験区…サンパワーホットマルチ【PO系】(厚さ0.03mm)
慣行区…農ポリ(厚さ0.03mm)
(2) 結果：試験区は慣行区に比べ保温性が高く、トンネル被覆期間(低温時期)の生育が促進された。
また、根重が重く、規格内収量で慣行比119%となり、10a当り販売額と資材経費差引額では約13万円/10a上回った。

表2 調査結果

区 分	初期生育		根長 (cm/本)	根径 (cm)	根重 (g/本)	総収量 (kg/10a)	規格内収量	
	葉長(cm)	葉数(枚)					(kg/10a)	(慣行比)
サンパワーホットマルチ(試験区)	25.5	7.7	19.8	5.1	235	5,864	5,050	119%
農ポリ(慣行区)	19.4	6.7	19.3	4.8	196	4,898	4,232	—



写真2 試験区(PO系)の生育
(葉長が長く、葉数も1枚多い)



写真3 慣行区(農ポリ)の生育
(葉長が短く、生育にムラが多い)

渡島農業改良普及センターのホームページ

<http://www.oshima.pref.hokkaido.lg.jp/ss/nkc/index.htm>

檜山農業改良普及センターのホームページ

<http://www.hiyama.pref.hokkaido.lg.jp/ss/nkc/index.htm>

ふっくりんこ玄米緑茶 新発売!

ふっくりんこ玄米を100%使ったペットボトル入り玄米茶が、12月1日に新発売しました。

香ばしいお米の風味にこだわりました。あぐりへい屋、生産資材店舗、Aコープなどで販売中です。ぜひお試しください!



年末特別プレゼント企画

結果発表!

11月号で募集したアンケートに、77件のご応募をいただきました。皆さまの多大なるご協力に感謝申し上げます。ご意見をしっかりと受けとめ、組合員の皆さまにとってより良い報誌を作れるよう努めてまいります。

プレゼント当選者



はこだて和牛

生出 道雄さん(せたな町)



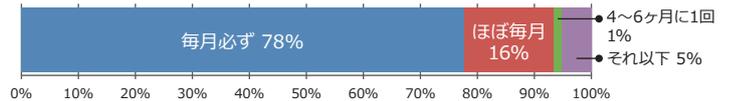
若松ポークマン

石本 顕生さん(知内町)

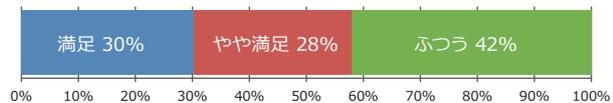
※ Wチャンスの特選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。

アンケート結果

1. 「えすぽわーる」をどのくらいの頻度で読んでいますか?

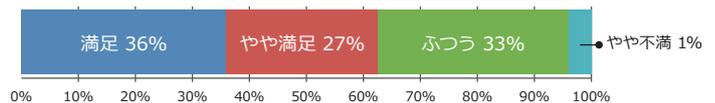


2. 「えすぽわーる」に総合的にどのくらい満足していますか?

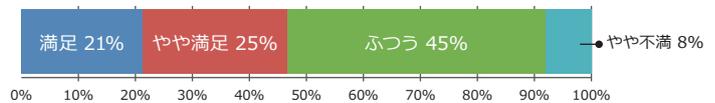


3. 以下の点についてどのくらい満足していますか?

・組合員や組合員組織の活動が十分に紹介されているか。



・組合員にとって、興味のある・役立つ情報が十分に掲載されているか。



※ 一部の抜粋

冬の貯金キャンペーン

キャンペーン期間

11月2日(月) ▶ 平成28年 1月29日(金)



対象

定期貯金新規
お預入れ及び
増額書替(ともに10万円以上)の
お客様



1年 定期 年 0.15%

3年 定期 年 0.25%

5年 定期 年 0.30%

ご契約のお客様にすてきなプレゼント

キャンペーンご契約のお客様に

先着全店合計
1,100個限り

ちょリス
ランチボックス・箸セット

さらに

100
万円
以上の
貯金で

今回は 厚沢部基幹支店から 1袋
厚沢部光黒大豆菓子

企画管理信用共済委員会 視察研修

◇参加者：畠山組合長、田村常務、春山委員長、横道副委員長、笠原理事、吉田理事、松本理事、三十尾理事、加藤理事

◇事務局：佐藤部長、南室長 ◇日程：11月4日～11月6日



全国農業協同組合中央会

女性理事の登用をはじめとするJAへの女性農業者の参画について、全国の先進的な取り組み事例の紹介やアドバイスをいただきました。

栃木県 JAうつのみや

中期計画や施設再編整備についての経過や取り組み内容、現状などについて説明を受け、意見交換しました。また、女性理事登用の経緯についても話を伺いました。

埼玉県 あぐれっしゅ川越店

300坪の面積の大規模な農産物直売所で、売り場の様子を視察しました。



年末年始の営業時間について

JA新はこだて

		12/27	12/28~30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	1/6
		日	月~水	木	金	土	日	月	火	水
営農センター・資材店舗		休業	通常営業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	通常営業
金融窓口営業		休業	通常営業	休業	休業	休業	休業	通常営業	通常営業	通常営業
ATMの利用	金融店舗内	休業	通常営業	休業	休業	休業	休業	通常営業	通常営業	通常営業
	当JA ホクレンショップ七飯店	通常営業 (~17:00)		~17:00						
	ホクレンショップ森店			休業						
	Aコープ道央八雲店			休業						
提携ATM(郵貯・セブン銀行等)		通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	

(有)新はこだて協同

		12/27	12/28~30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	1/6
		日	月~水	木	金	土	日	月	火	水
給油所	上ノ国	通常営業	通常営業	~12:00	休業	休業	休業	~17:00	~17:00	~17:00
	乙部・大野・駒ヶ岳 八雲・長万部			~15:00						
	厚沢部・知内・木古内 大中山			休業						
	若松 濁川			休業						
Aコープ	厚沢部・館・知内店	臨時営業	通常営業	※~12:00	休業	休業	休業	休業	休業	臨時営業
	若松店	休業		休業(配送のみ)						休業
整備工場 厚沢部・知内・八雲		通常営業	通常営業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	通常営業

※12月31日(木)は、厚沢部・館・知内店は午前中みの営業とし、午後よりオードブル・お刺身・飲料等の配送を行います。また、若松店のみ午前の配送を行います。



広げよう!
地産地食
図鑑

★22品目★
大福

左から、人参大福(130円)、豆大福(120円)、ほうれん草大福(140円)



風の子もちを使った色とりどりの大福



ふっくりんこを使ったおにぎりも売っています。

今月は「風の子もち」を使ったオリジナル大福をご紹介します。「おにぎり・大福ふくふく」の三上照夫代表にご協力いただきました。お店に並ぶのは、彩り豊かな8種類の大福。バナナやコーヒ、ホウレン草といった珍しい味が目を引きまします。また、定番の豆大福やよもぎ大福も人気です。どれも「風の子もち」を使っていて、皮のコシが自慢です。

中でも目を引くのは、淡いだいだい色のにんじん大福。皮と中の白あんに人参を混ぜた一品です。人参の風味が評判で、リピーターも多いそうです。葉っぱに見立てたパセリがアクセントになり、見た目にも好印象です。

三上さんは「他では食べられない大福をご用意していますので、ぜひ食べてください」と笑顔で話していました。

おにぎり・大福ふくふく

住所：北斗市東浜2丁目13番21号 TEL：0138-73-2921
 営業時間：8：30～18：00
 定休日：日曜日

多彩な味のオリジナル大福

編集後記

今年も冬がやってきました。冷え症で寒いのが苦手な私には、憂鬱な季節です。冷え症には色々な原因がありますが、その一つに「筋肉不足」があります。筋肉はエネルギーをたくさん使って熱を生む部位です。私のように細身で筋肉が少ないとその分、発熱量も低下します。

「この時期こそ筋トレを！」と毎年思ってはみるものの、寒さに負けて布団にこもる生活が続いてしまいます。今年もきつと体を動かすことなく寒さに震えながら冬を乗り切ることでしよう。(真)

まるめ郎アルバム

題名：マルメロード第36章
 Day: 2015. 11. 28



天気がよくて駒ヶ岳が良く見えた！
 「YOU・遊・もり」の展望ラウンジにいったけど、寒くてすぐ帰っちゃった！(笑)

えすぽわーる新函館

第161号 平成28年1月1日発行

発行／新函館農業協同組合
 住所／〒041-1201 北斗市本町1丁目1番21号
 (北斗市総合分庁舎隣)
 電話／0138-77-5555 (代表)
 FAX／0138-77-5566
 編集／企画室
 印刷／有限会社 三和印刷

JA新はこだて facebook

JA新はこだてホームページからもご覧いただけます。こちらも、よろしくお願いします。



「えすぽわーる」とはフランス語で「希望」という意味。「えすぽわーる新函館が読者の皆さんに希望を届ける広報誌になって欲しい」という願いが込められています。